

資源管理方針に関する検討会（マアジ太平洋系群）の開催

9月11日（木）に水産庁主催により資源管理方針に関する検討会が各県担当者を対象にWEBで開催された。

本県に関係するマアジ太平洋系群の資源評価については、昨年の評価とほぼ同じで、管理基準もほぼ同じとなっている。

漁獲量は1994年をピークに年々減少傾向にあり、本県も同様の推移となっている。

今後、新たな資源管理目標を設定するにあたり、10月に再度検討会が実施される予定。

詳細は以下の通り。

【議題】

1. 令和7年度資源評価結果について
2. 前回の資源管理方針に関する検討会の指摘事項について
3. 漁獲シナリオ等の検討について
4. 今後のスケジュールについて
5. まとめ

資源管理方針に関する検討会（マイワシ太平洋系群）の開催

9月19日（金）に水産庁主催により資源管理方針に関する検討会が各県担当者を対象にWEBで開催された。

マイワシの資源量は年々減少傾向にあるため、管理基準も従来と比較し高めに設定されている。

令和6年度のTAC数量は97.1万トンに対して実績が52.9万トンとなっており、未消化であったことから、令和7年度のTAC数量は66.3トンに設定された。

今後、新たな資源管理目標を設定するにあたり、10月に再度検討会が実施される予定。

予定詳細は以下の通り。

【議題】

1. 令和7年度資源評価結果について
2. 第4回資源管理方針に関する検討会の指摘事項について
3. 漁獲シナリオ等の検討及び今後のスケジュールについて
4. まとめ